

令和5年3月16日

都内私立中学高等学校

校 長
教 頭 殿
教 務 担 当 教 諭
関 係 教 職 員

一般財団法人東京私立中学高等学校協会
会 長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所長 平方 邦行
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

研究協力学校（中央大学附属中学校・高等学校）「発表会」のご案内

「 行動する知性を育む –コンピテンシー自己評価アンケート分析– 」

早春の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて標題にありますように、当研究所の研究協力指定校である中央大学附属中学校・高等学校の発表会を下記の要領で開催いただく運びとなりました。

各校のご参考になることが多々あるかと存じますので、お誘いあわせの上、是非ご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 **令和5年4月29日（土） 10:00 ~ 12:30**

2. 会 場 **中央大学附属中学校・高等学校 視聴覚ホール**

※案内図をご参照ください。

〒184-8575 小金井市貫井北町 3-22-1

Tel: 042-381-5413



3. 発表内容
(協力校より)

- ・コンピテンシーベースの観点別評価体制の構築
- ・コンピテンシー自己評価アンケート分析結果報告
- ・探究学習を中心としたカリキュラムができるまで
- ・協働的に探究学習を進めていくために

中央大学附属中学校・高等学校では高等学校・新学習指導要領改訂に合わせて、教科横断学習・探究学習を核に据えるカリキュラム設計を試みました。

今年度から、中学3年生から高校3年生まですべての年次において教科横断型授業の学校設定教科「教養総合」を設置し、大学という高等教育に向けた学びの階段を築く実践が始まったところです。

現在、すべての高等学校で探究学習が始まっていますが、それをどのような形で推進し、どのような形で評価するのかという点については試行錯誤が続いています。今後、学習の土台となる「学習意欲」という「見えない学力」をこそ、学校教育は涵養しなければなりません。今回の発表会では、学力観そのものを捉え直し、教育実践を刷新すべく取り組んできた内容について報告いたします。

4. 定員 80名 (お申し込み順 ⇒ 定員になり次第締め切ります)
5. 参加費 無料 (当協会会員各校の拠出金と (公財) 東京都私学財団からの補助金で運営しております)
6. 申込方法 4月24日 (月) までに東京私学教育研究所 HP よりお申し込みください。

URL <https://k.tokyoshigaku.com>



東京私学教育研究所 研究協力学校 担当：岡沢・佐瀬
TEL 03-3263-0544

新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点や災害等の事由から、実施方法 (オンライン研修を含む)・プログラムの変更や中止 (延期) となる場合があります。その際には web 申込時にご入力いただいたメールアドレスへ迅速にご案内させていただきます。

【案内図】



- JR 中央線
「武蔵小金井」駅 (北口) バス 6分
・徒歩 18分
- 西武新宿線
「小平」駅 (南口) バス 12分

武蔵小金井駅から
本校まで
徒歩約18分



ご案内

下記の研修会も現在、参加受付中です。
詳しくは研究所ホームページをご確認ください。

研究会・研修会	テーマ・内容	日時	会場
研究協力学校 (啓明学園)「発表会」	「探究学習×教科横断～探究学習を教科横断で実施するための方法論の開発～」	5/1 (月) 13:30～16:00	啓明学園中学校高等学校